

エッセイ
時の流れ

新町二丁目 竹中 洋子

6月に入ってもあまり良い天候は続かなかったが末になって20度を超える日々が続く。野菜も花も一気に萎れ、水やりが必要になってきた。道で人に会うたびに挨拶の言葉は「暑いね。暑いね。」の連発で「今日で4日目だね」と言う人も。先日久しぶりに友人に会って来た。話題はつきなかつたが何年も経つと身辺も変わっていた。介護の話、自身の健康、切実な話が沢山出て来て、感情を持った生身の体は長く生きているだけ何でもあるの人生だ。病気知らずの私もこの頃は痛い所が出て来て思うように体が動かないので情けない。息子が知人が亡くなった事をきっかけに「おかも、ちゃんと健康診断して診てもらったら」と電話をくれた。年貢の納め時か検査を受けるはめになってレントゲン、血液、尿、CT、エコーなど受けたが、結果はこれからだ。今月は遅蒔きながら、我が家の娘も縁があって所帯を持つ事になり、引っ越しなど嬉しい忙しさだったが独身最後の部屋の掃除は感慨深いものがあつた。これからの若い人たちの生活も、自分たちの時代とはちがった大変さもあるが新スタートの決断にエールを送りたい。テレビから流れてくる中島みゆきの歌を聞いていると名文句が耳にはいつてきた。確かにそうだ、良い事も大変な事も、時間ですべてが変化していく。

しかぶね吟社

人の波去って一服そば祭り
風を背にひとり通る秋山路
落葉舞う胸にしみ入る冬景色
秋空へ向い大輪芙蓉咲く

白寿大学俳句

朝夕や初秋のおとずれ目の前に
初秋のかなたに揺らぐ十勝岳
初秋や馬の絵香る表彰式

短歌会詠草

あなたとはこれから先も繋がってゆけるわ
ハートブレンドしながら
秋風に夏の日差しを振り返り
萩の花揺れトンボ飛び交う
庭の木々色とりどりに紅葉し
秋の気配に衣替えする
色あせし帽子今だに捨てられず
被りし我も色褪せすすむ

四季の会

通院の夫とふたりの秋暑し
煌々と灯し牛生る秋の夜
色草の取りどりなりし狭庭かな
大花野村のシンボル夫婦山

高野かおる
古山 健一
竹中よう子
伊藤 末子

寺井 政子
古山 健一
木俣 君子

尾上ひとみ

佐藤 悦子

西垣恵美子

早川モモ子

青木 夏美
安藤千保子
加藤サツキ
河辺みさを

善意

のプレゼント(敬称略)

- 金銭預託
 - ▽町へ
 - ・神谷スミ子 4万2207円
 - ▽福祉団体へ
 - ・浜口 豪 30万円
 - ・鹿追町母子会(藤田幸子会長) 1万円
 - ・通明盆夜会(井馬啓至代表) 2万9144円
- 物品等
 - ▽福祉団体へ
 - ・神田日勝記念美術館 古切手474枚 食器類
 - ・禅昭寺

「東日本大震災義援金」のご協力
ありがとうございます(敬称略)

10月9日まで、新たに義援金のご協力いただいた団体を報告いたします。

- ・鹿追町十字街商店会(谷保男会長) 5万円
 - ・ファミリーレストランはやかわ 7246円
 - 窓口はトリムセンター 福祉課
 - 福祉町民相談係 ☎(66) 1311
- となつておりますので、町民皆さまのご協力を引き続きお願いいたします。
- 福祉課 福祉町民相談係

文字を「大きく」しました

より読みやすい広報紙を目指します

今月号から、紙面本文の文字を以下のように大きくしました。総体の文字数は減少しますが、文章精査や行間調整などで今後も的確な情報をお届けします。

[10月号までの大きさ] ⇒ [11月号からの大きさ]
(15級) (15.5級)

企画財政課 広報広聴係

今月の表紙



表紙の写真は、広報しかおい創刊700号にちなみ、平成16年7月の600号から前号の699号を並べて撮影しました。(写真は一部加工)この間に8年強が経過、ほほえみプラザ新築や国保病院改築、「しかりべつ湖コタン」のふるさとイベント大賞受賞などがありました。

戸籍の窓

9月受付分

結婚

いついつまでも
おしあわせに

内海 洋平さん = 伴邊 絵里さん

出生

こんにちは
よろしく

該当なし

死亡

ごめいふくを
お祈りします

- 杉野美佐保さん 97歳 青葉区
- 森 アサ子さん 75歳 中央2区
- 高橋 健敏さん 84歳 光東2区
- 三坂 和夫さん 83歳 笹川中班
- 上嶋ミドリさん 97歳 平成区

お名前が旧字体などの場合、常用漢字で記載させていただきます。ご了承ください。

人のうごき

9月末現在
(対前月比)

世帯	2,452戸 (- 5)
人口	5,656人 (- 4)
男	2,777人 (- 8)
女	2,879人 (+ 4)

町民課 戸籍年金窓口係